

沖縄県（沖縄県八重瀬町）

R5 補正
R6 当初

79

背景・課題

八重瀬町具志頭地区のピーマン栽培では、導入天敵による防除が定着しており、環境負荷低減に対する地域の関心は高い。一方、導入天敵だけではアザミウマ類の防除が難しく、また、うどんこ病対策についても化学農薬による予防が地域の慣行となっている。

今後、化学農薬使用の削減による省力化・環境負荷低減を図るには、導入天敵と土着天敵を併用した栽培体系の確立や硫黄粉剤と天敵との同時使用による病害予防技術の確立・普及が課題となっている。

成果目標

○土着天敵及び硫黄くん煙機の導入により、導入天敵と土着天敵の併用及び硫黄粉剤と天敵の同時使用技術の検証・普及を進め、化学農薬使用量低減と省力化を図る。

○グリーンな栽培体系に取り組む面積

令和5年度： 0 ha → 令和13年度：18ha

主な取組内容

○土着天敵タバコカスミカメの導入展示ほの設置及び栽培講習会等の開催

○硫黄くん煙機の導入展示ほの設置及び技術検討会等の開催



・ピーマンハウスに導入したバンカー植物から土着天敵タバコカスミカメを収集している様子



・展示ほ設置及び栽培技術の導入に向けた検討会

普及に向けた取組

1～2年目は土着天敵タバコカスミカメ導入展示ほ及び硫黄くん煙機の導入展示ほを設置し、化学農薬散布回数や病虫害発生状況等のデータ収集を行いつつ、先進地視察により導入技術に係る情報収集を行う。3年目に収集した情報を基に栽培マニュアル及び産地戦略を作成する。作成したマニュアル・産地戦略については、生産者部会を通じて、周知・普及を図る。



八重瀬町

構 成 員

沖縄県営農支援課、
沖縄県南部農業改良普及センター、
沖縄県農業研究センター、
JAおきなわ具志頭支店、
農業者（ピーマン専門部会）

品 目

ピーマン（施設）



・ピーマン部会の全会員がエコファーマーを取得し、減農薬等による環境にやさしい持続可能な生産体制の実現に向けて取り組み。
・減農薬栽培をPRし、差別化販売

問い合わせ先

沖縄県農林水産部営農支援課
TEL：098-866-2280